

KICAセミナー

(一財) 京都国際文化協会

e ラーニングを活用した日本語授業

コロナ禍によりインターネットを利用した学習が日本語教育においても広く一般的なものとなりました。その後、移動や集まることへの制約がなくなるにつれて、授業や学習支援活動の実施形態がコロナ禍前の対面での実施が主流だった頃に戻っています。しかし、インターネットの学習への活用は現在でも大きなメリットがあると考えられます。

たとえば、仕事や家事などで忙しい、教室のある所から遠方に住んでいるなどの理由で教室に定期的に学ぶのが難しい方には、自分の都合のいい時間に、仕事の合間など少しの時間でも学習できるインターネットは大変便利です。また、ゆっくり学習したい、繰り返し学習したいなど、学習者の個性に合わせた学び方ができるのもインターネットを利用するメリットです。

そこで、今回はオンライン、あるいは対面の授業に役に立つインターネットの教材を紹介し、それをどのように利用するか、さらに効果的に利用するためには教師がどのような準備をして、どのような活動をすればいいのかを皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。具体的な内容は、オンライン授業をするための準備、e ラーニング教材の紹介、授業で使う教材作成、授業の進め方など、グループワークを取り入れながら進めていきたいと考えています。

ご参加をお待ちしています。

講師： 田中哲哉 先生(国際交流基金関西国際センター非常勤講師)
北口信幸 先生(国際交流基金関西国際センター日本語教育専門員)
共に国際交流基金関西国際センターで、e ラーニング教材の開発、運営およびそれを利用した授業に携わる

日時： 2025年 2月 9日(日) 14:00~16:00 (受付 13:30~)
2月 23日(日) 14:00~16:00

会場： kokoka 京都市国際交流会館 3階研修室 (京都市左京区粟田口鳥居町2-1)
京都市営地下鉄東西線「蹴上駅」下車 北へ徒歩5分

定員： 40人

参加費： 会員無料 一般 各回 1,000円

主催： 一般財団法人 京都国際文化協会(KICA)

問合せ/申込み

(一財)京都国際文化協会 (URL:<http://kicainc.jp/>)
Tel:075-751-8958 Mail:kica@kicainc.jp